

1. 国立がん研究センターがん情報サービスサポートセンター

がんに関する心配事や知りたい情報等のご相談ができます。

▶ がん電話相談（平日10時～15時）

 0570-02-3410

 03-6706-7797

▶ がんチャット相談

（平日12時～15時）

上記の二次元コードから、ウェブサイト
で相談ができます。



2. がん相談ホットライン(公益財団法人日本対がん協会)

 03-3541-7830 毎日(年末年始を除く) 10時～13時、15時～18時



3. AYA世代がん相談情報センター

東京都では、AYA世代のがん患者の方が必要な情報を得られ、相談・交流できる場として「AYA世代がん相談情報センター」を設置しています。

・聖路加国際病院

中央区明石町9番1号

 03-5550-7098（平日9時～17時）

・東京都立小児総合医療センター

府中市武蔵台二丁目8番29号

 042-312-8191（平日9時～17時）

* AYA世代とは、Adolescent and Young Adult（思春期・若年成人）の頭文字をとったもので、主に、思春期（15歳～）から30歳代までの世代を指しています。（国立がん研究センターがん情報サービス）



4. 小児がん医療相談ホットライン(国立成育医療研究センター)

国立成育医療研究センター小児がんセンターでは、小児がんの患者さんやご家族からの医療内容に関する相談を随時受け付けています。

 03-5494-8159（平日10時～16時）



コラム Column

そうだ、薬剤師に“も”きいてみよう！



街の中に多くある保険薬局…処方箋があるときだけしか利用できないと誤解されていませんか？
わずかな体調変化、処方されている薬、サプリメントについてや、今受けている治療のこと、その少し先のこと、生活の中での不安や疑問などについても、いつでもお話を聴かせてください。また、がんの治療において、予測される副作用、その初期症状や対策に関しては多くの情報があり、事前にその症状を和らげる対策もしっかり確立しています。わずかな体調変化を見逃さないために、早めに対処するためにも、日ごろからご自身の体と心のことを、気兼ねなく話すことができる薬剤師が身近にいるといいと思います。医療と生活の間に立つ“薬局薬剤師”を活用ください。

薬剤師（練馬区薬剤師会）

4 情報が知りたい



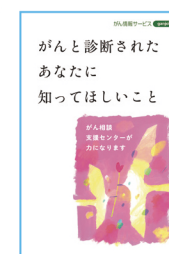
インターネットなどで手軽に情報が手に入る反面、科学的な根拠が明確でない情報なども数多く存在します。信頼できる情報を得ることがとても大切です。

がん情報サービス

国立がん研究センターが運営する、「確かな」がんの情報を提供するサイトです。

「がん種別の情報」「世代別の情報」「治療と生活」「制度やサービス」など、さまざまな情報が掲載されています。

「資料室」のページでは、がんの冊子、書籍などもPDFで閲覧できます。



東京都がんポータルサイト

東京都がんポータルサイト

がんに関する情報を、
簡単に分かりやすくお届けします。



がんに関する、相談先のことや治療のこと、療養中に受けられる支援や助成金のことなど、東京都内のがんの情報がわかりやすく掲載されています。



コラム Column

練馬区で活動する患者団体～ピンクリボン in NERiMA

練馬在住の乳がん体験者を中心に、2014年に活動を開始しました。乳がんになった方達が身近な場所で何でも話せる“ホッとする空間”を作りたいと、月に一度ココネリで「乳がんカフェ」を開催しています。

また練馬区の乳がん検診の受診率を上げたいと、区と協働してPTAや子育てサークル、児童館、図書館などに出向く「乳がんの出張講座」や、区内のお花屋さんに協力いただいて検診を受けよう啓発ティッシュを配布する「母の日キャンペーン」などの活動もおこなっています。

乳がんカフェ申し込み ▶ pinkribonnerima@gmail.com



ピンクリボン in NERiMA